

府中市の「食」

～諸田ごんぼうを守りたい～

日 時 令和5年2月7日（水） 第2校時

場 所 5年教室

学 級 第5学年1組・2組・3組

1 単元のデザイン

本単元の目標

諸田ごんぼうに関わる人々の思いや願いに出会う中で課題を見つけ探究することを通して、問題を解決するためには、それに関わる人々がそれぞれの立場でお互いに協力し合うことが大切であることに気づき、自分も地域の一員として地域のために進んで行動しようとするすることができるようにする。

単元観

府中市は、平地が少なく農業をするには地形的に恵まれていないが、本市中部の諸田地域は古くからごんぼうの産地として知られている。諸田ごんぼうは、府中市諸毛町の赤土の急傾斜地を利用して育てられるごんぼうであり、始まりは大正時代に遡る。当時の尋常小学校の作物担当教諭が、諸田の土地に合い、冬季の農閑期に収穫を迎えるごんぼうの栽培を勧めたことがきっかけで諸田の土地でごんぼう作りが始まった。太く柔らかく香りがよいとされているが、生産量に限りがあり、市場にはほとんど流通しないため「幻のごんぼう」とも呼ばれる。

そして現在、諸田ごんぼうは、農家の高齢化・後継者不足という課題に苦しんでいる。その中で、農家を始めとするごんぼう組合、市役所、JAなどがそれぞれの立場から諸田ごんぼうの存続のため、「ごんぼう祭り」や「まるっと諸毛！」など諸田ごんぼうや農業に関心をもってもらうためのイベントに取り組んでいる。

そこで、本単元では、諸田ごんぼうに関わる人々（農家、組合、JA、市教委）の思いや願いを知ったり、人々がお互いに協力しながら課題に立ち向かう姿勢や努力を知ったりする中で、課題の解決には、それに関わる人々がそれぞれの立場でお互いに協力し合うことが大切であることに気づき、自分も地域の一員として、小学生という立場でできることを考え、課題の解決に取り組もうとすることができるようになることをねらいとしている。

児童生徒観

事前に行った児童の意識調査の結果は以下の通りである。

	内容	そう思う
①	総合的な学習の時間では、単元を貫く大きな問いとなる課題が設定されている。	92.8%
②	毎回その時間で達成する課題を意識して学習している。	88.4%
③	課題を解決するために、様々な方法で情報を収集している。	87.7%
④	調べたことなどを、必要に応じて図やグラフ、表などにまとめている。	83.8%
⑤	情報を比べたり(比較)、仲間分けしたり(分類)、関係を見つめたり(関係づけ)して、何が分かるかを考えている。	88.2%
⑥	自分たちが取り組んでいる様々な活動について、何のためにするのか、その目的について意識できている。	84.1%

児童は単元を貫く大きな問いを設定できており、毎回その時間で達成する課題も意識できている（調査結果①②）。また、課題を解決するために、様々な方法を使って情報を収集する力も身につけている（調査結果③）。しかし、調査結果⑥から、自分たちが取り組んでいる様々な活動について、「目的意識を持って活動に取り組んでいる」と感じている児童が他の質問項目に比べ低い。また、これまでの授業の中でも、児童は活動を行った後に課題の解決が図られたかどうかの「検証」の視点を持っていないことにより、活動をしてそれで終わりといった姿も見られた。よって、「何のために」「誰が」「何を」という目的意識・相手意識を持たせた課題解決の学習を行うことが必要といえる。合わせて、課題の解決に向けた学習計画を自分たちの力で立てることで、学びを振り返って足りないことを追加したり修正したりする自己調整力を育てていく必要がある。

指導観

○学習内容や学習手法を教師と児童が一緒に考えることで、「自分たちは何をしたらよいか」を常に意識し、課題の解決に向けた目的意識や相手意識を持てるようにする。

○活動をして終わりにするのではなく「検証」の視点を取り入れ、自分たちの目標が達成できたのかどうか、取組によって諸田ごんぼうに関わる人々の意識はどう変容したかが見とれる様なデータを収集させる。

○毎時間、学習のゴールや目的を明確にし、学びを振り返って価値付けする場面を設けることで、個人及び集団の学習の質も高め、探究的な学びのよさに気付かせる。

2 単元の評価規準

評価の観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>①（知識） 食に関する様々な課題を解決するためには、それに関わる人々がそれぞれの立場で互いに協力し合うことが大切であることを理解している。</p> <p>【連携性】</p> <p>②（技能） 必要な情報を収集するときに、聞き出したい内容について、工夫しながらインタビューをしている。</p> <p>③（探究的な学習のよさの理解） 探究的な学習を通して、諸田のごんぼうなどの地域の特産品についての考え方の変容がみられている。</p>	<p>①（課題設定） 出会った探究課題をもとに、自分たちが解決すべき課題を設定している。</p> <p>②（情報収集） 調べたい情報について複数の収集方法を知り、その中の方法を使って情報を収集している。</p> <p>③（整理・分析） 収集した情報を比較・関係づけ、整理・分析している。</p> <p>④（まとめ・表現） 相手に応じて、自分の考えに理由をつけて様々な方法で、分かりやすく表現している。</p>	<p>①（自己理解・他者理解） 他者の意見を尊重し、受け入れようとしている。</p> <p>②（主体性・協働性） 他者と協力し課題解決に向けて積極的に取り組もうとしている。</p> <p>③（社会参画・将来展望） 学習を振り返り、自分のよさに気づき、実生活との関わりの中で自分にできることを見つけ、実社会に参加したり、参画しようとしている。</p>

3 本単元に関わる問い

本質的な問い	単元を貫く問い	個別の問い
<ul style="list-style-type: none"> ・自分は地域の食とどう関わっていくべきなのだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・諸田ごんぼうを守るためにはどうすればよいのだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市にはどんな農作物があるのだろうか。 ・諸田ごんぼうはどんな特徴があるのだろうか。 ・諸田ごんぼう農家の人はどうして農家をしているのだろうか。 ・府中市では、農作物を有名にするためにどんな取組をしてきたのだろうか。 ・諸田ごんぼうをPRするためには、どんな方法があるだろうか。

4 単元の指導計画(全60時間)

次(時数)	ねらい・学習活動	評価			
		知	思	態	評価方法
1 諸田のごんぼうは消えてしまう？ (3)	<p>課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 諸田のごんぼうの生産量減少に関わるグラフを見て、諸田ごんぼうと生産量減少について知る。 諸田のごんぼうについて、思考ツールを用いて知識の実態を明らかにし、疑問を出しながら課題を設定する。 <p>【課題】</p> <p>諸田のごんぼうを守るにはどうすればよいのだろう。</p>		①	③	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ノート
2 諸田のごんぼうって何？(17)	<p>情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> 諸田のごんぼうについて知っている情報を整理することで、これから集めるべき情報について見通しをもつ。 諸田のごんぼうについて、集める情報毎のグループに分かれ、情報を収集する。(現地取材、ごんぼう組合やJA府中市の方へのインタビュー、PC、昨年度の5年生…等) <p>整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ毎に、情報を整理・分析する。 <p>情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級で共通理解を図るために、諸田のごんぼうについてまとめた情報を発表し、共有する。 	②	②	②	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ロイロノート ノート
3 諸田のごんぼうを広めよう(40)	<p>課題の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題に立ち返り、どうなれば課題解決と言えるのかという活動のゴールを設定する。 諸田のごんぼうを存続させるために自分達ができることを考える。 学習計画を立て、見通しをもつ。 このプロジェクトを通して、なりたい自分を考える。 <p>情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題ごとにグループに分かれ、必要な情報を集める。 <p>整理・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> 収集した情報について交流し、必要な情報を取捨選択する。 連携する相手(組合、JA、市役所等)へ報告するための準備をする。 報告会を行い、アドバイスを整理・分析し、内容を見直す。 		①	①	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ノート 行動観察 ノート ノート
		②	②		<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ノート 振り返り
		①	③		<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ノート 発表内容
			④	①	

本時

	<p>・改善したものを再度連携相手に見てもらってアドバイスをもらい、再度改善する。</p> <p>まとめ・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手意識をもち、本番に向けて練習をしたり、準備をしたりする。 ・課題に合わせた方法で表現する。 <p>振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分達の活動によって課題が解決できたのか検証する。 <p>(課題の設定 情報収集 整理・分析 まとめ・表現)</p> <p>(※検証後、さらに活動したいことが出た場合には探究のサイクルで取り組ませる。)</p> <p>振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの活動を通して、自分が設定した「なりたい自分」が達成できたか振り返り、今後の地域との関わり方や自己の生き方について考える。 	<p>④</p> <p>④</p> <p>③</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>④</p> <p>④</p> <p>③</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>	<p>③</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・ノート ・行動観察 ・行動観察 ・発表内容 ・ノート
--	--	---	--	----------------------------	--

5 本時の目標及び学習展開

(1) 本時の目標

グループの目標を達成するために、自分たちで何をすべきかを考えながら学習を進め、友達と協力して積極的に情報を収集したりまとめたりする。

(2) 本時の学習展開

主な学習活動（○主な発問）	○指導上の留意点 ★評価規準，※評価方法																																																																								
<p>1 これまでの活動の振り返りと、目指す GOAL の確認をする。 (学年スペース)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 8%;">グループ</th> <th style="width: 8%;">① ポスター 班</th> <th style="width: 8%;">② レストラ ンとコラ ボ</th> <th style="width: 8%;">③ お好み焼 きポスタ ー</th> <th style="width: 8%;">④ キャラク ター作り</th> <th style="width: 8%;">⑤ 動画作成</th> <th style="width: 8%;">⑥ お好み焼 きコラボ</th> <th style="width: 8%;">⑦ 和菓子</th> <th style="width: 8%;">⑧ ケーキ屋 商品開発</th> <th style="width: 8%;">⑨ 栽培キッ ト</th> <th style="width: 8%;">⑩ レストラ ンポスタ ー</th> <th style="width: 8%;">⑪ ちらし作 り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2/1(木)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2/7(水)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2/8(木)</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>GOAL</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	グループ	① ポスター 班	② レストラ ンとコラ ボ	③ お好み焼 きポスタ ー	④ キャラク ター作り	⑤ 動画作成	⑥ お好み焼 きコラボ	⑦ 和菓子	⑧ ケーキ屋 商品開発	⑨ 栽培キッ ト	⑩ レストラ ンポスタ ー	⑪ ちらし作 り	2/1(木)												2/7(水)												2/8(木)																								GOAL												<p>・学年スペースに提示してある全グループの計画表を見ながら確認する。</p>
グループ	① ポスター 班	② レストラ ンとコラ ボ	③ お好み焼 きポスタ ー	④ キャラク ター作り	⑤ 動画作成	⑥ お好み焼 きコラボ	⑦ 和菓子	⑧ ケーキ屋 商品開発	⑨ 栽培キッ ト	⑩ レストラ ンポスタ ー	⑪ ちらし作 り																																																														
2/1(木)																																																																									
2/7(水)																																																																									
2/8(木)																																																																									
GOAL																																																																									
<p>○自分たちが解決すべき課題は何だったか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 諸田ごんぼうを広めること ・ 諸田ごんぼうを守ること <p>○それぞれにグループで何を GOAL にしていたかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の回覧板にチラシをはさむ ・ 和菓子のお店とコラボ商品を開発・販売 等 <p>2 課題を設定する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>自分たちの GOAL を目指して、すべき事を考えながらグループで協力しよう。</p> </div> <p>3 11グループに分かれて、目標達成にむけて活動する</p> <p>○前時に決めた、今日やることを確認しながら作業をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話をかける ・ 動画を作成する ・ ポスター修正、印刷 ・ 電話の原稿づくり <p>4 振り返りを行う (学年スペース)</p> <p>○今日グループでできたこと、できなかったことを発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電話をかけて、次回訪問することになった ・ ポスターを途中まで作成した <p>○次回の学習で何をするか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポスターを貼りにお店に行く ・ ○○さん(地域の方)に、ごぼうの種の事を電話で聞く 	<p>○他のグループの進捗状況も聞いて、自分たちのグループなら何ができるかという意識を高める。</p> <p>○GOAL を意識させることで、課題解決への目的意識・相手意識を持たせる。</p> <p>○単なる作業で終わらないように、本時のゴールとやるべきことを明確にする。</p> <p>★調べたい情報について複数の収集方法を知り、その中の方法を使って情報を収集している。 (愚判表②) ※行動観察</p> <p>○できなかったことは、次回何をすればよいかを合わせて発表させる。</p> <p>○計画表の次回の欄に、すべきことを記入していく。</p>																																																																								

